

平成20年度

児童用

「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査)

小学校 第5学年 国語

- 先生のはじめの合図で始めてください。
- 問題用紙は、5枚あります。
- 答えは、問題用紙の「解答らん」に書いてください。

| | |
|-----|--|
| 学校名 | |
|-----|--|

| | |
|-----|--|
| 年組番 | |
| 名前 | |

熊本県教育委員会

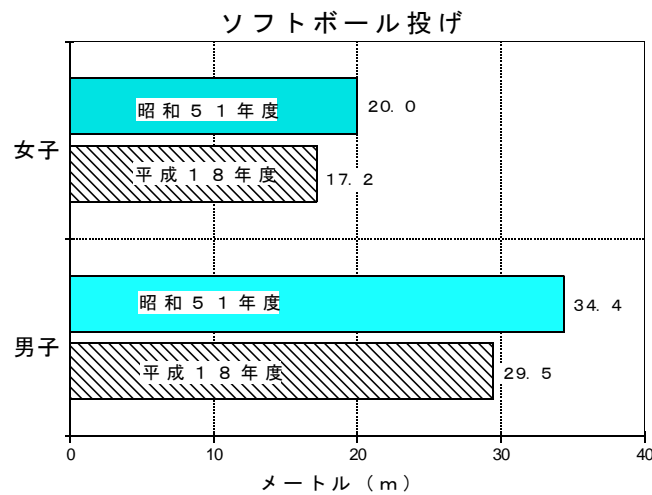
集めた資料

資料1 子どもの体の様子

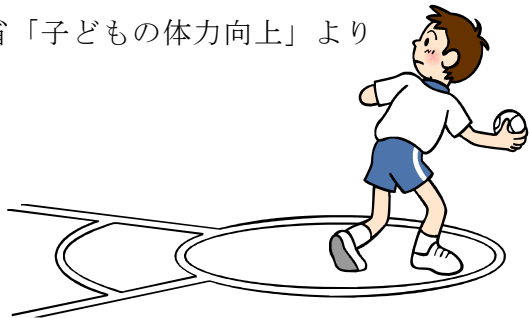
- 朝から体調が悪い子どもが増えている。
- 顔、頭のけがや手や足の骨折が増えている。



資料2 子どもの体力の低下



※ 文部科学省「子どもの体力向上」より



1

今聞き取ったことをもとに、次の問題に答えましょう。

- (1) 杉田さんは、何についてインタビューをしていましたか。次の□に書きましょう。

①

- (2) 杉田さんは、メモにそってインタビューをしていましたが、小林先生の話を聞いて、さらに付け加えて質問したところが、二つありました。そのうちの一つを、次の□に書きましょう。

②

- (3) 杉田さんのインタビューのしかたでよいところは、付け加えて質問したところのほかにもあります。次のア～エから一つ選んで、記号で答えましょう。

ア 相手の話を受けて自分の感想をはきみ、次につながるようにインタビューをしている。
 イ 聞きのがした時には、すぐインタビューをし直して、正しく聞き取るようにしている。
 ウ くわしくたずねられるように、自分がインタビューをしたいことを細かく説明している。
 エ 話がそれた時には、インタビューをし直して、たずねたいことを答えてもらっている。

③

- (4) あなたが杉田さんだったら、このあとどのようにインタビューを続けますか。くわしく聞きたいことや杉田さんの集めた資料、そのほかあなたが知っていることなどをもとに、インタビューをするように□に書きましょう。

④

⑤

⑥

次の問題に答えましょう。

(1) 次の文の――線の漢字の読みがなを書きましょう。

① 変化に富む。

⑦

② 駅まで往復する。

⑧

③ 統計をまとめる。

⑨

① 変化に富む。

く

⑩

② 駅まで往復する。

べる

⑪

③ 統計をまとめる。

④ 家庭を築く。

⑤ 考えを述べる。

(2) 次の文の――線のひらがなを漢字に直しましょう。

① きそくを守る。

⑫

② 道をたしかめる。

⑬

③ しじを出す。

⑭

① きそくを守る。

② 道をたしかめる。

③ しじを出す。

かる

⑮

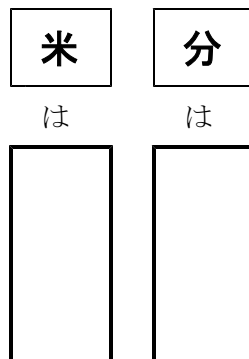
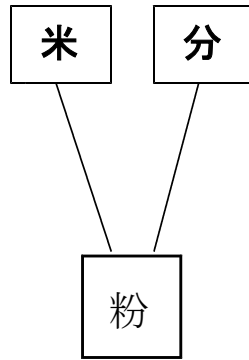
⑤ じっさいにやってみる。

⑯

④ 荷物をあずかる。

⑤ じっさいにやってみる。

(3) 漢字には、次の「粉」のように、いくつかの部分を組み合わせてできたものがあります。次の に当てはまる言葉を下の から選んで書きましょう。



⑮ を表しています。

⑯ を表し、

形 意味 音 訓

(4) 漢字クイズをときましょう。ヒントをもとに、言葉をたて・横の列からさがして消していきます。残った二つの漢字を使って、言葉を作り、 に書きましょう。

(漢字クイズ)

(ヒント)

| | | |
|---|---|---|
| 語 | 力 | 協 |
| 通 | 達 | 風 |
| 共 | 友 | 景 |

(たて) けしきのこと
(横) 力を合わせること
(たて) 全国どこでも伝わる言葉

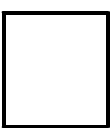


⑰

(5) 次の作品の「考える子」は、どんなことに気を付けて書くと、全体がもつとよい作品になるでしょうか。次のア～ウから一つ選んで、記号で答えましょう。



ア 字と字の間をもつとせまくするとよい。
イ ひらがなを漢字より小さく書くとよい。
ウ 字の中心がずれないようにするとよい。



⑱

3

少女は、転校したばかりでまだクラスにとけこめないうちに、けがで学校を休むことになりました。しかし、家の窓の外に黄色い旗が、風でさっそうとひるがえっているのを見て、はげまされます。そんなある日、クラスの友だちがたずねて来ました。小さなきれをつなぎ合わせてクラスの旗を作ることになったから、少女の分をもらいに来たというのです。少女はその友だちに、窓の外の黄色い旗の話をします。次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。（①～④は、場面の番号を表しています。）

（杉みき子「旗」による。）

(1) 本文を読んで、①～④の場面と少女の気持ちの関係を表にまとめました。表の①、②に入る言葉を文章中からさがして書き入れ、表を完成させましょう。

| | 時や場面 | 少女の気持ち・気持ちを表す動作 |
|---|-----------------------|-----------------|
| ① | たずねて来てくれた友だちにきれをわたすとき | ① |
| ② | それから一週間がすぎたとき | なんとなくはずまなかった |
| ③ | あすから登校という日 | 思わず目をみはった |
| ④ | 登校した日、みんなの話を聞いて | ② |

(2) ②の場面の少女の気持ちを表しているものを、次のア～エから二つ選んで、記号で答えましょう。

- ア クラスに親しい友だちもできないうちに、けがで学校を休んでしまつてさびしい。
イ クラスの旗のためにわたしたきれを、もつとききれいな色のきれいにすればよかった。
ウ 友だちはこれから、何回もたずねて来てくれそうだったけど気休めだったのかな。
エ 友だちに、窓の外の黄色い旗にはげまされていたことを話さなければよかったな。

㉓

(3) ③の場面に出てくるクラスの旗の様子を表した次の①、②の部分は、④の場面のどの登場人物を表しているでしょうか。④の場面からさがして書き出しましょう。

① 色とりどりのパッチワークの旗

㉔

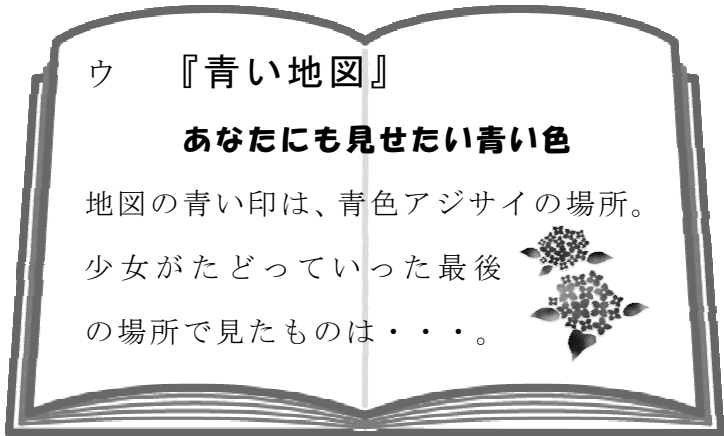
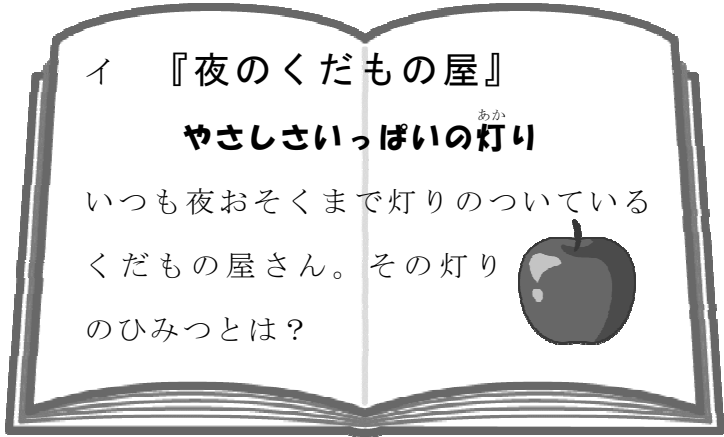
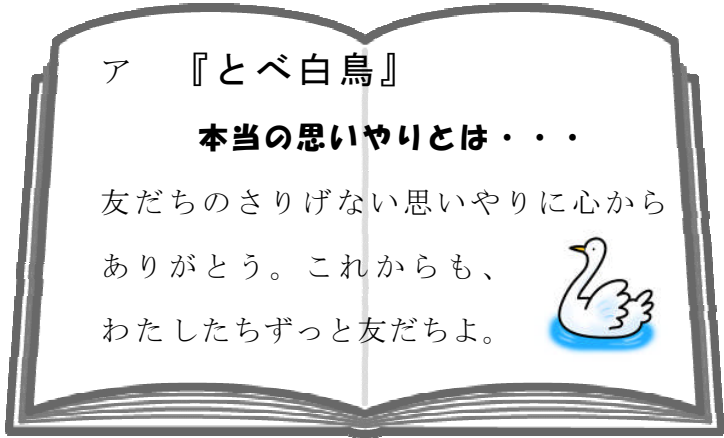
② 旗の中央の真っ赤なバラがぬいとられた布

㉕

(4) あなたが、少女ならば、④の場面でみんなの話を聞いたあと、自分の思いやそう思った理由をどのように伝えますか。次の に書きましょう。

㉖

(5) このお話は、杉みき子さんの『旗』という作品です。杉さんは、このほかに次のような作品も書かれています。あなたは、どの作品を読んでみたいですか。次のア～ウから一つ選び、記号と選んだ理由を書きましょう。



記号

選んだ理由

㉗

(6) 山本さんは、杉みき子さんの作品を調べるうちに、『旗』というこの作品の表現の工夫について書かれた次のような説明文を見つけました。この説明文を読んで、あとの問いに答えましょう。

この『旗』という作品には、読む人をこのお話に引きこむ表現の工夫がされています。その表現の工夫とは、次の三点です。

A　まず、「展開てんのおもしろさ」です。思いもかけないできごとが、少女の気持ちを变えていくきっかけとなります。少女の家の窓からいつも見えていた黄色い旗がクラスの旗にかわるということに、読者もおどろきと感動をおぼえます。

B 次に、「色」を使った表現です。色は場面をあざやかに想像させます。また、その場面の少女の気持ちが生々しく表現されています。

C また、「対になる書き方」です。見えないものと見えるもの、不安な気持ちと喜びなど、反対になることがらをならべて書くことで、少女の気持ちがいよりのはつきりとかび上がつてきます。

このような表現の工夫が、少女の気持ちの変化や場面の様子を生き生きとえがき出しているのです。

① あなたは、この説明文に書かれている表現の工夫AとCの中で、どれに最もそのよさを感じますか。一つ選んで、記号で答えましょう。

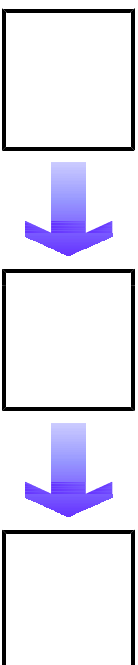
② ①で選んだ工夫を取り上げて、この作品の表現のよさをしようかいする文章を書きたいと思います。山本さんは、文章の構成を考えるために、次のようなカードを作りました。あなただったら、ア～ウのカードをどのよう
な順序にならべて書きますか。□に記号を入れて構成を考え、作品の表現のよさをしようかいする文章を書き
ましょう。

ア 表現の工夫がみられる『旗』の内容や文・言葉

イ 自分が①で選んだ表現の工夫

ウ 作品の表現のよさについての自分の感想

(しょうかい文の構成)



※読み返して文章を書き直したいときは、二本線(＝)で消したり、行間に書き加えたりしましょう。

ぜひ、みなさんも読んでみてください。